

上原記念生命科学財団
平成28年度 研究助成金 募集要項

1. 助成対象課題	<p>生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究</p> <p>(1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般</p> <p>(2) 基礎医学（上記以外）</p> <p>(3) 臨床医学（ 〃 ）</p>
2. 助成対象者	<p>前項に掲げた研究に意欲的に従事する日本在住の研究者（単独研究でも共同研究でもよい。共同研究の場合は主たる研究者が応募すること）。</p> <p>但し、政府出資に係る大型研究プロジェクトの代表研究者及び平成27年度の採択者は対象としない。</p> <p>同一研究室からの同じテーマでの研究助成金、研究推進特別奨励金、研究奨励金の同時申請は認めない。（当財団ホームページ Q&A 参照）</p>
3. 推薦者	<p>推薦件数は研究機関内選考等により1推薦者に原則として1件とする。</p> <p>(1) 大学関係 総合大学：大学院研究科長(または学部長)^(注1) 単科大学：学長 財団理事会が承認した大学附置研究所等：代表責任者 大学共通組織^(注2)(研究センター、研究施設等)：学長</p> <p>(注1) 薬学研究科、薬学部等同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする。</p> <p>(注2) 原則研究センター長、施設長および病院長は推薦者となることができない。</p> <p>(2) 大学以外の研究機関：当財団理事会が予め承認した研究機関の代表責任者</p>
4. 助成金額および件数	1件500万円、総助成件数90件の予定
5. 応募方法	当財団ホームページ (http://www.ueharazaidan.or.jp) の助成金 Web 申請のページより応募する。
6. 応募締切日	<p>データ送信締切：平成28年9月2日（金）午前10時</p> <p>郵送書類締切：平成28年9月2日（金）（消印有効）</p>
7. 選考方法	当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。
8. 採否の通知	平成28年12月20日（予定）に採択者をホームページに掲載の上、採択通知を郵送する。
9. 助成金の使途	<p>助成金の交付対象となる経費は、助成金交付から収支決算報告書提出期限までの約1年間に支払われる、研究に要する物品の購入費用およびその研究の推進に必要な費用とする。</p> <p>※ 当財団からの助成金（寄附金）は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除手続等を行うこと。</p>
10. 助成金の交付	<p>平成29年1月～3月の間に贈呈する。</p> <p>但し、その贈呈式は平成29年3月10日に行う。</p>
11. 研究成果等の報告	<p>(1) 平成30年4月30日までに、収支決算報告書を当財団に提出する。 ※ 用紙は助成決定後に当財団より送付する。</p> <p>(2) 当財団刊行の研究報告集に研究経過報告を掲載する。 ※ 掲載に関しての詳細は平成30年1月頃に当財団より送付する。</p> <p>また、本研究に関しての公表に際しては、「上原記念生命科学財団（英文の場合は“The Uehara Memorial Foundation”）」の助成による旨を明らかにすると共に、刊行物に掲載した場合は、その写を当財団に提出する。</p> <p>尚、当財団は研究助成金受領者の研究報告を、研究報告集として印刷物および電子データ、当財団ホームページ、その他の方法をもって公表することができる。</p> <p>また、公益に資すると思われる公共のデータベースサービスに登録することもできる。</p>

12. その他	<p>(1) 申請書に記載の個人情報は、助成（奨学）・表彰に関し、募集要項等の送付、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。</p> <p>(2) 申請書は採否に関らず一切返却しない。</p>
13. 申請書送付先 および連絡・照会先	<p><申請書送付先> 公益財団法人上原記念生命科学財団 〒171-0033 東京都豊島区高田 3 丁目 2 6 番 3 号 TEL:03-3985-3500 FAX:03-3982-5613</p> <p><照会先> E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp</p>

<専門領域一覧表> 申請者の所属^(注) (既に留学中の方は出立前の日本での所属) が基礎研究部門の場合は、下記【基礎部門 (K-A または K-B)】の一覧の中から、臨床研究部門の場合は、下記【臨床部門 (R-A または R-C)】の一覧の中から、該当するものをプルダウンメニューより選択して下さい。

(注) 研究内容ではなく、必ず所属先で基礎・臨床を選択して下さい。

病院薬剤部は基礎部門とします。

【基礎部門】 に所属する方

K-A11 東洋医学	K-A16 薬品物理化学* ³
K-A12 体力医学	K-A17 薬品合成化学
K-A13 社会医学* ¹	K-A18 天然物・微生物化学
K-A14 栄養学	K-A19 薬品分析学
K-A15 薬剤学* ²	
K-B21 生物学* ⁴	K-B41 病理学
K-B22 解剖学* ⁵	K-B42 医動物学
K-B23 生理学	K-B51 微生物学・ウイルス学
K-B24 生化学	K-B52 免疫学
K-B25 分子生物・生物物理学	K-B53 癌腫瘍生化学
K-B26 人類遺伝学	K-B54 放射線基礎医学
K-B31 毒性学	K-B61 基礎歯科学
K-B32 薬理学	K-B62 基礎生体工学

【臨床部門】 (主に医・歯学部/研究科の臨床部門または当財団理事会が承認した研究施設のある病院) に所属する方

R-A11 東洋医学	R-A16 薬品物理化学* ³
R-A12 体力医学	R-A17 薬品合成化学
R-A13 社会医学* ¹	R-A18 天然物・微生物化学
R-A14 栄養学	R-A19 薬品分析学
R-A15 薬剤学* ²	
R-C11 内科学一般	R-C31 外科学一般
R-C12 循環器内科学	R-C32 胸部外科学
R-C13 消化器内科学	R-C34 消化器外科学
R-C14 呼吸器内科学	R-C35 脳神経外科学
R-C15 神経内科学	R-C36 整形外科学
R-C16 腎臓内科学	R-C37 形成外科学
R-C17 血液内科学	R-C38 口腔外科学
R-C18 代謝内分泌内科学	R-C39 小児外科学
R-C21 膠原病・アレルギー学	R-C41 産婦人科学
R-C22 感染症内科学	R-C42 眼科学
R-C23 臨床腫瘍学	R-C43 耳鼻咽喉科学
R-C24 老年医学	R-C45 泌尿器科学
R-C25 小児科学	R-C51 輸血学
R-C26 心療内科学	R-C52 麻酔科学
R-C27 精神神経科学	R-C54 医用生体工学
R-C28 皮膚科学	R-C55 臓器移植学
R-C29 放射線科学	R-C61 臨床歯科学
R-C30 臨床検査学	R-C62 リハビリテーション医学

*¹ (公衆) 衛生学、法医学、産業医学、環境医学、疫学、地域医学、看護学等を含む

*² 病院薬剤学を含む

*³ 構造解析、分子設計等を含む

*⁴ 発生学、生態学等を含む

*⁵ 組織学を含む

上原記念生命科学財団
平成28年度 研究奨励金(研究助成) 募集要項

1. 助成対象課題	<p>生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究</p> <p>(1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般</p> <p>(2) 基礎医学(上記以外)</p> <p>(3) 臨床医学(〃)</p>
2. 助成対象者	<p>前項に掲げた研究に意欲的に従事する日本在住の若手研究者(昭和54年4月1日以降出生の者、但し医学部等6年制の学部卒業者は昭和52年4月1日以降出生の者)。但し、平成27年度の採択者は対象としない。</p> <p>同一研究室からの同じテーマでの研究助成金、研究推進特別奨励金、研究奨励金の同時申請は認めない。(当財団ホームページQ&A参照)</p>
3. 推薦者	<p>推薦件数は研究機関内選考等により1推薦者に原則として1件とする。</p> <p>(1) 大学関係 総合大学：大学院研究科長(または学部長)^(注1) 単科大学：学長 財団理事会が承認した大学附置研究所等：代表責任者 大学共通組織^(注2)(研究センター、研究施設等)：学長</p> <p>(注1) 薬学研究科、薬学部等同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする。</p> <p>(注2) 原則研究センター長、施設長および病院長は推薦者となることできない。</p> <p>(2) 大学以外の研究機関：当財団理事会が予め承認した研究機関の代表責任者</p>
4. 助成金額および件数	1件200万円、総助成件数90件の予定
5. 応募方法	当財団ホームページ(http://www.ueharazaidan.or.jp)の助成金 Web 申請のページより応募する。
6. 応募締切日	<p>データ送信締切：平成28年9月2日(金)午前10時</p> <p>郵送書類締切：平成28年9月2日(金)(消印有効)</p>
7. 選考方法	当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。
8. 採否の通知	平成28年12月20日(予定)に採択者をホームページに掲載の上、採択通知を郵送する。
9. 助成金の使途	<p>助成金の交付対象となる経費は、助成金交付から収支決算報告書提出期限までの約1年間に支払われる、研究に要する物品の購入費用およびその研究の推進に必要な費用とする。</p> <p>※ 当財団からの助成金(寄附金)は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除手続等を行うこと。</p>
10. 助成金の交付	<p>平成29年1月～3月の間に贈呈する。</p> <p>但し、その贈呈式は平成29年3月10日に行う。</p>
11. 研究成果等の報告	<p>(1) 平成30年4月30日までに、収支決算報告書を当財団に提出する。 ※ 用紙は助成決定後に当財団より送付する。</p> <p>(2) 当財団刊行の研究報告集に研究経過報告を掲載する。 ※ 掲載に関する詳細は平成30年1月頃に当財団より送付する。</p> <p>また、本研究に関する公表に際しては、「上原記念生命科学財団(英文の場合は“The Uehara Memorial Foundation”)」の助成による旨を明らかにすると共に、刊行物に掲載した場合は、その写を当財団に提出する。</p> <p>尚、当財団は研究奨励金受領者の研究報告を、研究報告集として印刷物および電子データ、当財団ホームページ、その他の方法をもって公表することができる。</p> <p>また、公益に資すると思われる公共のデータベースサービスに登録することもできる。</p>

12. その他	<p>(1) 申請書に記載の個人情報は、助成（奨学）・表彰に関し、募集要項等の送付、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。</p> <p>(2) 申請書は採否に関らず一切返却しない。</p>
13. 申請書送付先 および連絡・照会先	<p><申請書送付先> 公益財団法人上原記念生命科学財団 〒171-0033 東京都豊島区高田3丁目26番3号 TEL:03-3985-3500 FAX:03-3982-5613</p> <p><照会先> E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp</p>

<専門領域一覧表> 申請者の所属^(注) (既に留学中の方は出立前の日本での所属) が基礎研究部門の場合は、下記【基礎部門 (K-AまたはK-B)】の一覧の中から、臨床研究部門の場合は、下記【臨床部門 (R-AまたはR-C)】の一覧の中から、該当するものをプルダウンメニューより選択して下さい。

(注) 研究内容ではなく、必ず所属先で基礎・臨床を選択して下さい。

病院薬剤部は基礎部門とします。

【基礎部門】 に所属する方

K-A11 東洋医学	K-A16 薬品物理化学* ³
K-A12 体力医学	K-A17 薬品合成化学
K-A13 社会医学* ¹	K-A18 天然物・微生物化学
K-A14 栄養学	K-A19 薬品分析学
K-A15 薬剤学* ²	
K-B21 生物学* ⁴	K-B41 病理学
K-B22 解剖学* ⁵	K-B42 医動物学
K-B23 生理学	K-B51 微生物学・ウイルス学
K-B24 生化学	K-B52 免疫学
K-B25 分子生物・生物物理学	K-B53 癌腫瘍生化学
K-B26 人類遺伝学	K-B54 放射線基礎医学
K-B31 毒性学	K-B61 基礎歯科学
K-B32 薬理学	K-B62 基礎生体工学

【臨床部門】 (主に医・歯学部/研究科の臨床部門または当財団理事会が承認した研究施設のある病院) に所属する方

R-A11 東洋医学	R-A16 薬品物理化学* ³
R-A12 体力医学	R-A17 薬品合成化学
R-A13 社会医学* ¹	R-A18 天然物・微生物化学
R-A14 栄養学	R-A19 薬品分析学
R-A15 薬剤学* ²	
R-C11 内科学一般	R-C31 外科学一般
R-C12 循環器内科学	R-C32 胸部外科学
R-C13 消化器内科学	R-C34 消化器外科学
R-C14 呼吸器内科学	R-C35 脳神経外科学
R-C15 神経内科学	R-C36 整形外科学
R-C16 腎臓内科学	R-C37 形成外科学
R-C17 血液内科学	R-C38 口腔外科学
R-C18 代謝内分泌内科学	R-C39 小児外科学
R-C21 膠原病・アレルギー学	R-C41 産婦人科学
R-C22 感染症内科学	R-C42 眼科学
R-C23 臨床腫瘍学	R-C43 耳鼻咽喉科学
R-C24 老年医学	R-C45 泌尿器科学
R-C25 小児科学	R-C51 輸血学
R-C26 心療内科学	R-C52 麻酔科学
R-C27 精神神経科学	R-C54 医用生体工学
R-C28 皮膚科学	R-C55 臓器移植学
R-C29 放射線科学	R-C61 臨床歯科学
R-C30 臨床検査学	R-C62 リハビリテーション医学

*¹ (公衆) 衛生学、法医学、産業医学、環境医学、疫学、地域医学、看護学等を含む

*² 病院薬剤学を含む

*³ 構造解析、分子設計等を含む

*⁴ 発生学、生態学等を含む

*⁵ 組織学を含む

上原記念生命科学財団
平成28年度 研究推進特別奨励金(研究助成) 募集要項

1. 助成対象課題	<p>生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究</p> <p>(1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般</p> <p>(2) 基礎医学（上記以外）</p> <p>(3) 臨床医学（ “ ” ）</p>
2. 助成対象者	<p>下記の諸条件をいずれも満たし、前項に掲げた研究に意欲的に従事する者。</p> <p>(1) 医学部（大学院医学研究科）または薬学部（大学院薬学研究科）において平成26年4月以降に独立した研究室またはチームを立ち上げた者</p> <p>(2) 昭和46年4月1日以降出生の日本在住の教授（特任教授、准教授は除く）</p> <p>但し、政府出資に係る大型研究プロジェクトの代表研究者及び平成26年度、27年度の当財団の助成金採択者（海外留学助成は除く）は対象としない。</p> <p>同一研究室からの同じテーマでの研究助成金、研究推進特別奨励金、研究奨励金の同時申請は認めない。（当財団ホームページQ&A参照）</p>
3. 推薦者	<p>推薦件数は大学内選考等により、大学長の推薦で1大学1件とする。</p>
4. 助成金額および件数	<p>1件400万円、総助成件数10件の予定</p>
5. 応募方法	<p>当財団ホームページ（http://www.ueharazaidan.or.jp）の助成金Web申請のページより応募する。</p>
6. 応募締切日	<p>データ送信締切：平成28年9月2日（金）午前10時</p> <p>郵送書類締切：平成28年9月2日（金）（消印有効）</p>
7. 選考方法	<p>当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。</p>
8. 採否の通知	<p>平成28年12月20日（予定）に採択者をホームページに掲載の上、採択通知を郵送する。</p>
9. 助成金の使途	<p>助成金の交付対象となる経費は、助成金交付から収支決算報告書提出期限までの約1年間に支払われる、研究に要する物品の購入費用およびその研究の推進に必要な費用とする。</p> <p>※ 当財団からの助成金（寄附金）は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除手続等を行うこと。</p>
10. 助成金の交付	<p>平成29年1月～3月の間に贈呈する。</p> <p>但し、その贈呈式は平成29年3月10日に行う。</p>
11. 研究成果等の報告	<p>(1) 平成30年4月30日までに、収支決算報告書を当財団に提出する。</p> <p>※ 用紙は助成決定後に当財団より送付する。</p> <p>(2) 当財団刊行の研究報告集に研究経過報告を掲載する。</p> <p>※ 掲載に関しての詳細は平成30年1月頃に当財団より送付する。</p> <p>また、本研究に関する公表に際しては、「上原記念生命科学財団（英文の場合は“The Uehara Memorial Foundation”）」の助成による旨を明らかにすると共に、刊行物に掲載した場合は、その写を当財団に提出する。</p> <p>尚、当財団は研究推進特別奨励金受領者の研究報告を、研究報告集として印刷物および電子データ、当財団ホームページ、その他の方法をもって公表することができる。</p> <p>また、公益に資すると思われる公共のデータベースサービスに登録することもできる。</p>

<p>12. その他</p>	<p>(1) 申請書に記載の個人情報、助成（奨学）・表彰に関し、募集要項等の送付、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。ただし、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。</p> <p>(2) 申請書は採否に関らず一切返却しない。</p>
<p>13. 申請書送付先 および連絡・照会先</p>	<p><申請書送付先> 公益財団法人上原記念生命科学財団 〒171-0033 東京都豊島区高田3丁目26番3号 TEL:03-3985-3500 FAX:03-3982-5613</p> <p><照会先> E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp</p>

<専門領域一覧表> 申請者の所属^(注) (既に留学中の方は出立前の日本での所属) が基礎研究部門の場合は、下記【基礎部門 (K-A または K-B)】の一覧の中から、臨床研究部門の場合は、下記【臨床部門 (R-A または R-C)】の一覧の中から、該当するものをプルダウンメニューより選択して下さい。

(注) 研究内容ではなく、必ず所属先で基礎・臨床を選択して下さい。

病院薬剤部は基礎部門とします。

【基礎部門】 に所属する方

K-A11 東洋医学	K-A16 薬品物理化学* ³
K-A12 体力医学	K-A17 薬品合成化学
K-A13 社会医学* ¹	K-A18 天然物・微生物化学
K-A14 栄養学	K-A19 薬品分析学
K-A15 薬剤学* ²	
K-B21 生物学* ⁴	K-B41 病理学
K-B22 解剖学* ⁵	K-B42 医動物学
K-B23 生理学	K-B51 微生物学・ウイルス学
K-B24 生化学	K-B52 免疫学
K-B25 分子生物・生物物理学	K-B53 癌腫瘍生化学
K-B26 人類遺伝学	K-B54 放射線基礎医学
K-B31 毒性学	K-B61 基礎歯科学
K-B32 薬理学	K-B62 基礎生体工学

【臨床部門】 (主に医・歯学部/研究科の臨床部門または当財団理事会が承認した研究施設のある病院) に所属する方

R-A11 東洋医学	R-A16 薬品物理化学* ³
R-A12 体力医学	R-A17 薬品合成化学
R-A13 社会医学* ¹	R-A18 天然物・微生物化学
R-A14 栄養学	R-A19 薬品分析学
R-A15 薬剤学* ²	
R-C11 内科学一般	R-C31 外科学一般
R-C12 循環器内科学	R-C32 胸部外科学
R-C13 消化器内科学	R-C34 消化器外科学
R-C14 呼吸器内科学	R-C35 脳神経外科学
R-C15 神経内科学	R-C36 整形外科学
R-C16 腎臓内科学	R-C37 形成外科学
R-C17 血液内科学	R-C38 口腔外科学
R-C18 代謝内分泌内科学	R-C39 小児外科学
R-C21 膠原病・アレルギー学	R-C41 産婦人科学
R-C22 感染症内科学	R-C42 眼科学
R-C23 臨床腫瘍学	R-C43 耳鼻咽喉科学
R-C24 老年医学	R-C45 泌尿器科学
R-C25 小児科学	R-C51 輸血学
R-C26 心療内科学	R-C52 麻酔科学
R-C27 精神神経科学	R-C54 医用生体工学
R-C28 皮膚科学	R-C55 臓器移植学
R-C29 放射線科学	R-C61 臨床歯科学
R-C30 臨床検査学	R-C62 リハビリテーション医学

*¹ (公衆) 衛生学、法医学、産業医学、環境医学、疫学、地域医学、看護学等を含む

*² 病院薬剤学を含む

*³ 構造解析、分子設計等を含む

*⁴ 発生学、生態学等を含む

*⁵ 組織学を含む

上原記念生命科学財団
平成28年度 リサーチフェローシップ 募集要項

<p>1. 助成対象課題</p>	<p>生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究 (1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般 (2) 基礎医学（上記以外） (3) 臨床医学（ 〃 ）</p>
<p>2. 助成対象者</p>	<p>下記の諸条件をいずれも満たす日本に国籍を有する者、又は日本への永住が許可されている者。但し、過去に当財団の海外留学助成金を受領した者は対象外とする。</p> <p>(1) 昭和54年4月1日以降出生の者、但し医学部等6年制学部卒業者は昭和52年4月1日以降出生の者</p> <p>(2) 博士号を有するか、またはそれと同等以上の研究業績を有する者</p> <p>(3) 留学中の年間収入が600万円以下の者</p> <p>(4) 平成29年1月1日から12月31日の間に立出、1年以上留学する者（但し、年内に立出する者および募集開始の6月10日時点で海外留学通算2年未満の者については「前年度の応募に間に合わなかった」等の事情によっては申請を受付ける。その場合は、必ず応募事由書を添付のこと。）</p> <p>※次の場合は対象外</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 ①平成29年12月31日までに帰国予定の者 ②学生として海外の大学又は大学院へ留学する者</p> <p>(5) 1年以上の海外留学を受け入れる大学等学術研究機関が決定している者 但し、日本学術振興会、ヒューマンフロンティアサイエンスプログラム等国内外を問わず、他の機関の大型助成との重複受領は認めない。 (当財団ホームページQ&A参照)</p>
<p>3. 推薦者</p>	<p>推薦件数は研究機関内選考等により1推薦者に原則として1件とする。</p> <p>(1) 大学関係 総合大学：大学院研究科長(または学部長)^(注1) 単科大学：学長 財団理事会が承認した大学附置研究所等：代表責任者 大学共通組織^(注2) (研究センター、研究施設等)：学長</p> <p>(注1) 薬学研究科、薬学部等同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする。 (注2) 原則研究センター長、施設長および病院長は推薦者となることができない。</p> <p>(2) 大学以外の研究機関：当財団理事会が予め承認した研究機関の代表責任者</p> <p>(3) 申請時すでに留学中の者：留学先研究機関の長、あるいは留学先研究室の長 (Full Professor以上)</p>

4. 助成金額および件数	<p>渡航費および滞在費1年分として1件400万円以内とする。(助成期間は出立日より1年間。但し、年内出立の者および既留学中の者の助成期間は平成29年1月-12月とし、且つ滞在費のみとする。) ※助成額については下記表を参照。総助成件数約80件の予定。</p> <p style="text-align: center;"><一件あたりの助成金額の上限></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>既婚者</th> <th>独身者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成決定後に出立する者</td> <td>400万円</td> <td>340万円</td> </tr> <tr> <td>既に留学中・年内出立の者</td> <td>360万円</td> <td>300万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 収入状況の査定により、上記の上限より減額になる可能性があります。</p> <p>尚、次の条件を満たす希望者の中から選考段階での成績優秀者(若干名)に対し2年間の助成を行う。</p> <p>[条件]平成29年1月以降新たに出立し、2年以上の受入が確定している者。(但し、2年目の助成額は初年度助成額から40万円を差し引いた金額を上限とする。)</p>		既婚者	独身者	助成決定後に出立する者	400万円	340万円	既に留学中・年内出立の者	360万円	300万円
	既婚者	独身者								
助成決定後に出立する者	400万円	340万円								
既に留学中・年内出立の者	360万円	300万円								
5. 応募方法	当財団ホームページ(http://www.ueharazaidan.or.jp)の助成金 Web 申請のページより応募する。									
6. 応募締切日	<p><国内推薦の場合> データ送信締切：平成28年9月2日(金)午前10時 郵送書類締切：平成28年9月2日(金)(消印有効)</p> <p><海外推薦の場合> データ送信締切：平成28年8月31日(水)午前10時(日本時間) 郵送書類締切：平成28年9月2日(金)(必着)</p>									
7. 選考方法	当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。									
8. 採否の通知	平成28年12月20日(予定)に採択者をホームページに掲載の上、採択通知を郵送する。尚、2年間助成の採否についても同時に通知する。内定者には11月に収入状況の確認を行う。									
9. 留学助成金の交付	平成29年1月以降、1年分を一括振込みする。 但し、その贈呈式は平成29年3月10日に行う。									
10. 研修結果等の報告	平成30年4月30日までに(但し、4月末で留学1年未満の方は留学1年経過時まで)、収支決算報告書および研修経過報告書を当財団に提出する。 ※ 用紙は助成決定後に当財団より送付する。 尚、当財団は助成金受領者の研究報告を、研究報告集として印刷物および電子データ、当財団ホームページ、その他の方法をもって公表することができる。 また、公益に資すると思われる公共のデータベースサービスに登録することもできる。									
11. その他	<p>(1) 申請書に記載の個人情報、助成(奨学)・表彰に関し、募集要項等の送付、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。</p> <p>(2) 申請書は採否に関らず一切返却しない。</p>									
12. 申請書送付先および連絡・照会先	<p><申請書送付先> 公益財団法人上原記念生命科学財団 〒171-0033 東京都豊島区高田3丁目26番3号 TEL:03-3985-3500 FAX:03-3982-5613</p> <p><照会先> E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp</p>									

海外留学助成金 リサーチフェローシップ 添付書類について

1. 留学先の受入承諾書（必須）※内容に不備があった場合は受付できませんので ご注意ください。

1) 受入先のレターヘッドの入った用紙を使用し、下記①～③を明記して下さい。

①留学の始期及び終期（申請書P.1の「留学期間」と整合性があること。）

②助成期間中の給与支給の有無及び年間給与額

※年内出立及び既に留学中の方の助成期間は、平成29（2017）年1月～12月とする。

③受入先でのポジション

2) 上記の①～③の記載部分にアンダーラインを引いて下さい。

3) 受入責任者のサインを頂いて下さい。

（注1）提出いただく受入承諾書はコピーで構いません。

（注2）Eメールのやりとりは承諾書にはなりません。

（注3）英語表記以外の承諾書には日本語訳をつけて下さい。

2. 応募事由書

年内出立及び既に留学中の方は、応募事由^{（注1）}について別紙（様式適宜）で
ご説明下さい。

（注1）「前年度の応募に間に合わなかった」等、応募が留学直前ないしは
留学後になった理由を書いて下さい。

<専門領域一覧表> 申請者の所属^(注) (既に留学中の方は出立前の日本での所属) が基礎研究部門の場合は、下記【基礎部門 (K-AまたはK-B)】の一覧の中から、臨床研究部門の場合は、下記【臨床部門 (R-AまたはR-C)】の一覧の中から、該当するものをプルダウンメニューより選択して下さい。

(注) 研究内容ではなく、必ず所属先で基礎・臨床を選択して下さい。

病院薬剤部は基礎部門とします。

【基礎部門】 に所属する方

K-A11 東洋医学	K-A16 薬品物理化学* ³
K-A12 体力医学	K-A17 薬品合成化学
K-A13 社会医学* ¹	K-A18 天然物・微生物化学
K-A14 栄養学	K-A19 薬品分析学
K-A15 薬剤学* ²	
K-B21 生物学* ⁴	K-B41 病理学
K-B22 解剖学* ⁵	K-B42 医動物学
K-B23 生理学	K-B51 微生物学・ウイルス学
K-B24 生化学	K-B52 免疫学
K-B25 分子生物・生物物理学	K-B53 癌腫瘍生化学
K-B26 人類遺伝学	K-B54 放射線基礎医学
K-B31 毒性学	K-B61 基礎歯科学
K-B32 薬理学	K-B62 基礎生体工学

【臨床部門】 (主に医・歯学部/研究科の臨床部門または当財団理事会が承認した研究施設のある病院) に所属する方

R-A11 東洋医学	R-A16 薬品物理化学* ³
R-A12 体力医学	R-A17 薬品合成化学
R-A13 社会医学* ¹	R-A18 天然物・微生物化学
R-A14 栄養学	R-A19 薬品分析学
R-A15 薬剤学* ²	
R-C11 内科学一般	R-C31 外科学一般
R-C12 循環器内科学	R-C32 胸部外科学
R-C13 消化器内科学	R-C34 消化器外科学
R-C14 呼吸器内科学	R-C35 脳神経外科学
R-C15 神経内科学	R-C36 整形外科学
R-C16 腎臓内科学	R-C37 形成外科学
R-C17 血液内科学	R-C38 口腔外科学
R-C18 代謝内分泌内科学	R-C39 小児外科学
R-C21 膠原病・アレルギー学	R-C41 産婦人科学
R-C22 感染症内科学	R-C42 眼科学
R-C23 臨床腫瘍学	R-C43 耳鼻咽喉科学
R-C24 老年医学	R-C45 泌尿器科学
R-C25 小児科学	R-C51 輸血学
R-C26 心療内科学	R-C52 麻酔科学
R-C27 精神神経科学	R-C54 医用生体工学
R-C28 皮膚科学	R-C55 臓器移植学
R-C29 放射線科学	R-C61 臨床歯科学
R-C30 臨床検査学	R-C62 リハビリテーション医学

*¹ (公衆) 衛生学、法医学、産業医学、環境医学、疫学、地域医学、看護学等を含む

*² 病院薬剤学を含む

*³ 構造解析、分子設計等を含む

*⁴ 発生学、生態学等を含む

*⁵ 組織学を含む

上原記念生命科学財団
平成28年度 ポストドクトラルフェローシップ 募集要項

<p>1. 助成対象課題</p>	<p>生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究 (1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般 (2) 基礎医学（上記以外） (3) 臨床医学（ 〃 ）</p>
<p>2. 助成対象者</p>	<p>下記の諸条件をいずれも満たす日本に国籍を有する者、又は日本への永住が許可されている者。但し、過去に当財団の海外留学助成金を受領した者は対象外とする。</p> <p>(1) 昭和58年4月1日以降出生の者、但し医学部等6年制学部卒業者は昭和56年4月1日以降出生の者</p> <p>(2) 博士号を有するか、または平成29年4月までに取得見込の者</p> <p>(3) <u>助成期間中は、留学先および現在の所属研究機関等から給与、渡航費、および滞在費等の給付を受けない者</u> 尚、次の者はリサーチフェローシップに応募のこと。 ○既に有給で留学中の者で、助成期間中のみ無給となる者 ○留学先の基準給与と助成金との差額が支給される者 (米国NIH・米国スタンフォード大学等)</p> <p>(4) 平成29年1月1日から12月31日の間に立出し、1年以上留学する者 (但し、年内に立出する者および募集開始の6月10日時点で海外留学通算2年未満の者については「前年度の応募に間に合わなかった」等の事情によっては申請を受付ける。その場合は、必ず応募事由書を添付のこと。) ※次の場合は対象外</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>①平成29年12月31日までに帰国予定の者 ②学生として海外の大学又は大学院へ留学する者</p> </div> <p>(5) 1年以上の海外留学を受け入れる大学等学術研究機関が決定している者 但し、日本学術振興会、ヒューマンフロンティアサイエンスプログラム等国内外を問わず、他の機関の大型助成との重複受領は認めない。 (当財団ホームページQ&A参照)</p>
<p>3. 推薦者</p>	<p>推薦件数は研究機関内選考等により1推薦者に原則として1件とする。</p> <p>(1) 大学関係 総合大学：大学院研究科長(または学部長)^(注1) 単科大学：学長 財団理事会が承認した大学附置研究所等：代表責任者 大学共通組織^(注2)(研究センター、研究施設等)：学長</p> <p>(注1) 薬学研究科、薬学部等同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする。 (注2) 原則研究センター長、施設長および病院長は推薦者となることができない。</p> <p>(2) 大学以外の研究機関：当財団理事会が予め承認した研究機関の代表責任者</p> <p>(3) 申請時すでに留学中の者：留学先研究機関の長、あるいは留学先研究室の長 (Full Professor以上)</p>

<p>4. 助成金額および件数</p>	<p>渡航費および滞在費1年分として1件400万円以内とする。(助成期間は出立月より1年間。但し、年内出立の者および既留学中の者の助成期間は平成29年1月-12月とし、且つ滞在費のみとする。) ※助成額については下記表を参照。総助成件数約40件の予定。</p> <p style="text-align: center;"><一件あたりの助成金額の上限></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>既婚者</th> <th>独身者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成決定後に出立する者</td> <td>400万円</td> <td>340万円</td> </tr> <tr> <td>既に留学中・年内出立の者</td> <td>360万円</td> <td>300万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>尚、次の条件を満たす希望者の中から選考段階での成績優秀者(若干名)に対し2年間の助成を行う。</p> <p>[条件]平成29年1月以降新たに出立し、2年以上の受入(助成期間の2年間無給)が確定している者。(但し、2年目の助成額は初年度助成額から40万円を差し引いた金額を上限とする。)</p>		既婚者	独身者	助成決定後に出立する者	400万円	340万円	既に留学中・年内出立の者	360万円	300万円
	既婚者	独身者								
助成決定後に出立する者	400万円	340万円								
既に留学中・年内出立の者	360万円	300万円								
<p>5. 応募方法</p>	<p>当財団ホームページ (http://www.ueharazaidan.or.jp) の助成金 Web 申請のページより応募する。</p>									
<p>6. 応募締切日</p>	<p><国内推薦の場合> データ送信締切:平成28年9月2日(金)午前10時 郵送書類締切:平成28年9月2日(金)(消印有効)</p> <p><海外推薦の場合> データ送信締切:平成28年8月31日(水)午前10時(日本時間) 郵送書類締切:平成28年9月2日(金)(必着)</p>									
<p>7. 選考方法</p>	<p>当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。</p>									
<p>8. 採否の通知</p>	<p>平成28年12月20日(予定)に採択者をホームページに掲載の上、採択通知を郵送する。尚、2年間助成の採否についても同時に通知する。内定者には11月に収入状況の確認を行う。</p>									
<p>9. 留学助成金の交付</p>	<p>平成29年1月以降、1年分を一括振込みする。 但し、その贈呈式は平成29年3月10日に行う。</p>									
<p>10. 研修結果等の報告</p>	<p>平成30年4月30日までに(但し、4月末で留学1年未満の方は留学1年経過時まで)、収支決算報告書および研修経過報告書を当財団に提出する。 ※ 用紙は助成決定後に当財団より送付する。 尚、当財団は助成金受領者の研究報告を、研究報告集として印刷物および電子データ、当財団ホームページ、その他の方法をもって公表することができる。 また、公益に資すると思われる公共のデータベースサービスに登録することもできる。</p>									
<p>11. その他</p>	<p>(1) 申請書に記載の個人情報、助成(奨学)・表彰に関し、募集要項等の送付、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。 (2) 申請書は採否に関らず一切返却しない。</p>									
<p>12. 申請書送付先および連絡・照会先</p>	<p><申請書送付先> 公益財団法人上原記念生命科学財団 〒171-0033 東京都豊島区高田3丁目26番3号 TEL:03-3985-3500 FAX:03-3982-5613</p> <p><照会先> E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp</p>									

海外留学助成金 ポストドクトラルフェローシップ 添付書類について

1. 留学先の受入承諾書 (必須) ※内容に不備があった場合は受付できませんので ご注意ください。

1) 受入先のレターヘッドの入った用紙を使用し、下記①～③を明記して下さい。

①留学の始期及び終期 (申請書P. 1の「留学期間」と整合性があること。)

②助成期間中無給であること

※年内出立及び既に留学中の方の助成期間は、平成 29 (2017) 年 1 月 - 12 月とする。

③受入先でのポジション

2) 上記①～③の記載部分にアンダーラインを引いて下さい。

3) 受入責任者のサインを頂いて下さい。

(注 1) 提出いただく受入承諾書はコピーで構いません。

(注 2) Eメールのやりとりは承諾書にはなりません。

(注 3) 英語表記以外の承諾書には日本語訳をつけて下さい。

2. 応募事由書

年内出立及び既に留学中の方は、応募事由^(注1)について別紙 (様式適宜) でご説明下さい。

(注 1) 「前年度の応募に間に合わなかった」等、応募が留学直前ないしは留学後になった理由を書いて下さい。

<専門領域一覧表> 申請者の所属^(注) (既に留学中の方は出立前の日本での所属) が基礎研究部門の場合は、下記【基礎部門 (K-AまたはK-B)】の一覧の中から、臨床研究部門の場合は、下記【臨床部門 (R-AまたはR-C)】の一覧の中から、該当するものをプルダウンメニューより選択して下さい。

(注) 研究内容ではなく、必ず所属先で基礎・臨床を選択して下さい。

病院薬剤部は基礎部門とします。

【基礎部門】 に所属する方

K-A11 東洋医学	K-A16 薬品物理化学* ³
K-A12 体力医学	K-A17 薬品合成化学
K-A13 社会医学* ¹	K-A18 天然物・微生物化学
K-A14 栄養学	K-A19 薬品分析学
K-A15 薬剤学* ²	
K-B21 生物学* ⁴	K-B41 病理学
K-B22 解剖学* ⁵	K-B42 医動物学
K-B23 生理学	K-B51 微生物学・ウイルス学
K-B24 生化学	K-B52 免疫学
K-B25 分子生物・生物物理学	K-B53 癌腫瘍生化学
K-B26 人類遺伝学	K-B54 放射線基礎医学
K-B31 毒性学	K-B61 基礎歯科学
K-B32 薬理学	K-B62 基礎生体工学

【臨床部門】 (主に医・歯学部/研究科の臨床部門または当財団理事会が承認した研究施設のある病院) に所属する方

R-A11 東洋医学	R-A16 薬品物理化学* ³
R-A12 体力医学	R-A17 薬品合成化学
R-A13 社会医学* ¹	R-A18 天然物・微生物化学
R-A14 栄養学	R-A19 薬品分析学
R-A15 薬剤学* ²	
R-C11 内科学一般	R-C31 外科学一般
R-C12 循環器内科学	R-C32 胸部外科学
R-C13 消化器内科学	R-C34 消化器外科学
R-C14 呼吸器内科学	R-C35 脳神経外科学
R-C15 神経内科学	R-C36 整形外科学
R-C16 腎臓内科学	R-C37 形成外科学
R-C17 血液内科学	R-C38 口腔外科学
R-C18 代謝内分泌内科学	R-C39 小児外科学
R-C21 膠原病・アレルギー学	R-C41 産婦人科学
R-C22 感染症内科学	R-C42 眼科学
R-C23 臨床腫瘍学	R-C43 耳鼻咽喉科学
R-C24 老年医学	R-C45 泌尿器科学
R-C25 小児科学	R-C51 輸血学
R-C26 心療内科学	R-C52 麻酔科学
R-C27 精神神経科学	R-C54 医用生体工学
R-C28 皮膚科学	R-C55 臓器移植学
R-C29 放射線科学	R-C61 臨床歯科学
R-C30 臨床検査学	R-C62 リハビリテーション医学

*¹ (公衆) 衛生学、法医学、産業医学、環境医学、疫学、地域医学、看護学等を含む

*² 病院薬剤学を含む

*³ 構造解析、分子設計等を含む

*⁴ 発生学、生態学等を含む

*⁵ 組織学を含む

上原記念生命科学財団
平成28年度 来日研究生助成金 募集要項

1. 趣旨	生命科学の分野におけるわが国および諸外国相互の研究の発展と国際交流の推進に寄与することを目的とする。
2. 実施要領	わが国の大学院に入学するために来日する、あるいは既に大学院に在籍している者に対して、滞在費として助成金を交付する。
3. 助成金交付対象者	平成28年10月から平成29年4月にわが国の大学院博士課程（前期/後期）に入学するために来日し、あるいは既に大学院に在籍して、生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する研究を行う者で次の条件をいずれも満たす者。但し、過去に当財団の来日研究生助成金を受領した者は対象外とする。 （申請時点で大学院入試を受験していない者および合否が未定の者でも応募可能とする。不合格となった場合は当財団へ申請取り下げの連絡をすること。） <ul style="list-style-type: none"> (1) 日本以外の国籍を有する者 (2) 他の奨学金、助成金等を受けていない者 (3) 1年以上の研究を行う者 (4) 英語検定（TOEIC, TOEFL 等）または日本語検定を受検した者 但し、公用語が英語圏の出身者は、受検を免除することがある。
4. 申請者	助成候補者の受入責任者が、その所属する大学の学長推薦を得て申請する。 なお、推薦件数は大学内選考等により、1大学1件とする。
5. 助成期間	助成期間は2年以内とする。
6. 助成金額および助成方法	月額15万円とし、支払いは原則として受入機関または受入責任者を通じて行う。 助成件数10件の予定。
7. 応募方法	当財団ホームページ（ http://www.ueharazaidan.or.jp ）の助成金 Web 申請のページより応募する。
8. 応募締切日	データ送信締切：平成28年9月2日（金）午前10時 郵送書類締切：平成28年9月2日（金）（消印有効）
9. 選考方法	当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。
10. 採否の通知	平成28年12月20日（予定）に採択者をホームページに掲載の上、採択通知を郵送する。
11. 修学または研究結果等の報告	助成期間終了後に、収支決算報告書および修学または研究結果の報告書を当財団に提出する（用紙は当財団より送付する）。
12. その他	<ul style="list-style-type: none"> (1) 申請書に記載の個人情報は、助成に関し、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。 (2) 申請書は採否に関らず一切返却しない。
13. 申請書送付先 および連絡・照会先	<p>< 申請書送付先 > 公益財団法人上原記念生命科学財団 〒171-0033 東京都豊島区高田3丁目26番3号 TEL: 03-3985-3500 FAX: 03-3982-5613</p> <p>< 照会先 > E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp</p>